

上映会

被爆 80 年

被爆の実相と核兵器廃絶、平和を考える

被爆直後の広島市内を縦断した親子が見た地獄は・・・

映画

黒い雨



「©今村プロダクション/林原グループ」

戦後 80 年の今を ふたたび「戦前」にしないため、
80 年前を、見つめ直そう！

2025年8月5日（火）

上映会場 ぎふメディアコスモス みんなのホール

入場無料

主催 映画「黒い雨」上映会・実行委員会

協賛 裏面 一覧表

お問い合わせ 058-247-7650（浅野）

受付① 13:00～
上映① 14:00～
16:00

休憩

受付② 17:30～
上映② 18:00～
20:00

反戦・平和・核廃絶！

ウクライナにもガザにも、日本にも！

私たちは1年前の3月、映画「ひろしま」の上映会を開催し、多くのみなさんから反戦平和・核廃絶の支援の声をいただきました。そして2024年、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞し、核兵器廃絶の声がふたたび世界に響いています。

いま核保有国の軍事的対立の激化により、核兵器の脅威が現実となって世界を震撼させています。核兵器廃絶を求めノーベル平和賞委員会は日本被団協の努力を選んだのでしょうか。

いまこそ、私たち被爆国日本がはたすべき役割が目の前に置かれています。

その役割は、

けして忘れてはならない「80年前の被爆の地獄」から
目をそらすなど、言いつづけることです。

映画「黒い雨」上映実行委員会 代表 賛同団体及び個人

代表 戸田 二郎 （NPO法人理事）

岐阜県原爆被害者の会（岐朋会）

岐阜地区労働組合協議会

関地区労働組合協議会

岐阜市職員労働組合連合会

岐阜市職員退職者会連合会

部落解放岐阜県共闘会議

部落解放同盟岐阜県連合会

フォーラム岐阜

羽川 俊裕 （浄土真宗本願寺派 岐阜別院）

海老原 章 （真宗大谷派 岐阜高山教務所）

楠 真 （浄土真宗本願寺派 縁覚寺）

伊藤 正博 岐阜県議会議員（国民民主党）

渡辺 嘉山 岐阜県議会議員（立憲民主党）

富田 耕二 岐阜市議会議員

社民党岐阜支部連合

映画「黒い雨」

1989年製作

同年5月 日本公開

同年9月 米国公開

スタッフ&キャスト

原作 井伏鱒二

監督 今村昌平

出演 田中好子 市原悦子

沢たまき 三木のり平

北村和夫

第13回日本アカデミー賞

第32回ブルーリボン賞 他

「黒い雨」とは何か？

核爆発によって巻き上げられた放射性粉じんなどが、どろどろの黒い雨となって降りそそいだものです。ヒロシマ・ナガサキはもとより、世界各地の核実験、原発事故などでも、甚大な被爆者が出ています。